

はくぶつかん

HIRATSUKA CITY MUSEUM '88 3月号

3月

5	土	古文書講読会
12	土	石仏を調べる会
18	金	星を見る会「日食を見よう」
13	日	相模川を歩く会
19	土	古文書講読会／石仏を調べる会 土曜観察会
27	日	体験学習「拓本墨を作ろう」

- 春期特別展「湘南のシダ植物」
3月12日(土)～4月17日(日)
- 寄贈品コーナー「桜畑遺跡展」
3月1日(火)～3月30日(水)
- プラネタリウム「おとめ座の世界」
3月5日(土)～

4月

2	土	土曜観察会／
16	土	土曜観察会／天体観察会
17	日	相模川を歩く会(まとめ)
23	土	石仏を調べる会
24	日	自然観察会(大船フラワーセンター)
26	火	星を見る会「月と金星を見よう」

- 寄贈品コーナー「新資料収蔵展」
4月2日(土)～4月28日(金)
- プラネタリウム「おとめ座の世界」
上映は4月24日(日)まで

2月号「相模川レポート」のうち、次の誤字がありました。お詫びして訂正させていただきます。

(誤)：玉川ー (正)：多摩川
阿部川ー 安部川

*** 3月の行事 ***

- 星を見る会「日食を見よう」
部分日食を観察します。
日時 3月18日(金)10時～12時30分
場所 博物館屋上
参加自由

- 体験学習№104「拓本墨を作ろう」
日時：3月27日 午前10時～午後3時
場所：博物館科学教室
参加費：700円(材料代)
申込み：往復ハガキに住所・氏名等を記入のうえ、3月18日までに博物館へ。多数の場合は抽選で15名まで。

- 4月自然観察会
日時：4月24日(日) 小雨決行
場所：県立大船フラワーセンターとその周辺
内容：植物園の見学と自然観察
申し込み：4月10日までに往復ハガキで博物館へ。希望者多数の時は抽選で30名。

- 求む！ 情報
「カエルの卵のある場所を探しています」

博物館では、現在平塚市内のカエル類の分布調査を行っています。3月から4月にかけては、アカガエルやヒキガエルが産卵する季節ですが、そうしたカエルの卵が見られる水田や池がどこにあるかの情報を求めています。

この件について御存知の方は、ハガキで博物館まで御連絡下さい。

春期特別展

湘南のシダ



●シダ植物を知っていますか？

シダと聞いて、皆さんが思い浮かべるのは、どんな植物でしょうか。食べられるワラビやゼンマイ、お正月の飾りに使うウラジロ、鉢植えにするシノブやタマシダなどは、誰でも知っているシダ植物です。意外なところでは、燃料にする石炭は、今から約3億年も前の古生代に栄えた大きなシダの化石なのです。

それでも、シダはどちらかというと注目されることの少ない、地味な植物です。この特別展では、そんなシダにスポットを当て、その興味深い姿を紹介したいと考えました。

●シダはどんな所が好き？

山を歩いていると、林の下生えにシダが一面に茂っている所があります。それは決して、あまり日の差し込まない薄暗い林です。シダ植物は湿度の高い環境を好み、また暖かい地方ほど多くの種類があります。平塚付近ではもっともたくさんシダが見られるのは、沢沿いのスギの林です。

多くのシダは地面に生えますが、マメヅタやノキシノブのように木の幹に生えるもの、ミツヅウラボシのように岩にはりつくもの、オオアカウキクサのように水に浮かぶものもあります。(浜口)

会期：昭和62年3月12日～4月17日

会場：平塚市博物館特別展示室

記念講演会 「シダに魅せられて」

講師： 守矢淳一氏（日本シダの会・当館協
議会委員）

日： 3月26日（土）

時間： 午後2時から4時

会場： 博物館講堂（入場自由）

なお当日シダ植物についての映画も上映します。

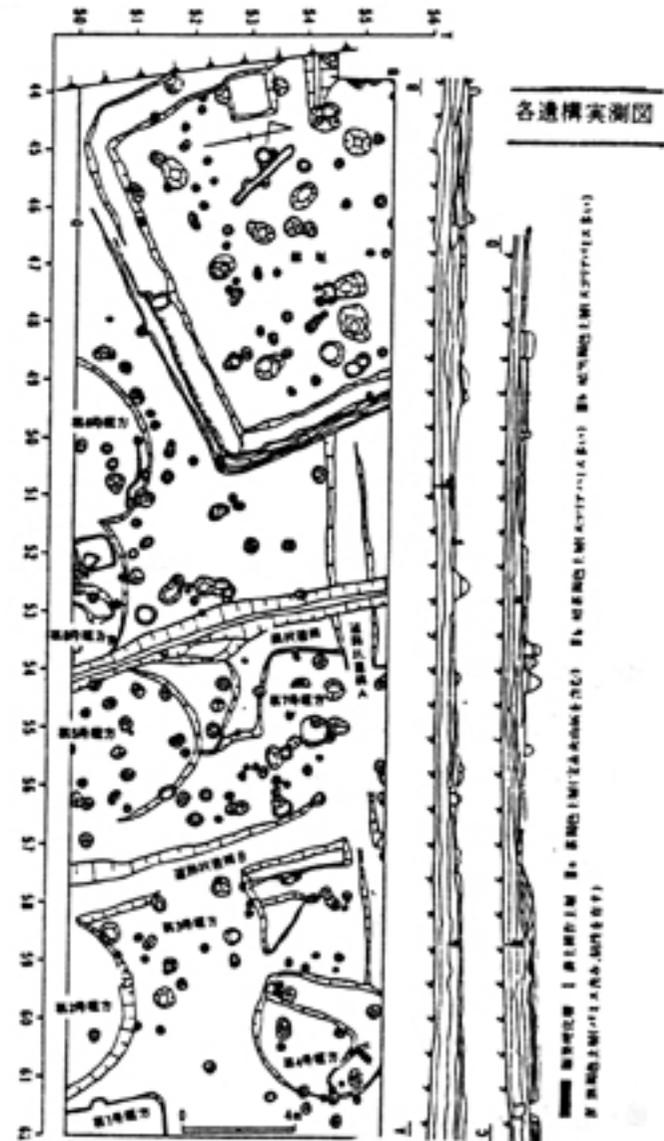
寄贈品コーナー

桜畑遺跡展

桜畑遺跡は、伊勢原台地の南西端にある。

中・近世を通してみると、平塚市内には城郭・館址の遺構が多い。なかでも岡崎城は当地域の一大中心地として発展した。近在の真田城、城所城を考慮に入れると、岡崎城と谷地を挟んで対するこの桜畑遺跡は、その位置的条件から、岡崎城との関連において検討するのが妥当であろうか。少なくとも岡崎城との外郭として何らかの役割を果していたのではないかと思われる。検出した柱列遺構・館址などは、相模川以西には認められず、全国的に見ても類の少ないものである。

昭和56年7月20日から1カ月にわたった発掘調査結果を、遺跡パネルと出土した土器類をもって展示する。



プラネタリウム

「おとめ座の世界」

今月のプラネタリウムの話題は、春の星座を代表するおとめ座についてです。

おとめ座は古くから太陽のみちすじにある重要な星座でした。おとめの姿は、ギリシャ神話の農耕の女神デーメーテルだといわれます。その姿が、春の訪れとともに夜空にのぼるのには、深いわけがあるのでした。

デーメーテルと、その娘ベルセポネーの神話を中心に、この星座の位置と天体についてお話ししましょう。



ベルセポネー（仲野貴子氏画）

昭和63年度会員を募集します

昭和63年度諸行事の発足に先立って、次のように、年間会員を募集します。御希望の方は各規程に従って、お申込みください。いずれの場合も住所・氏名・電話番号を忘れずにお書きください。なお定員を越えた場合は、抽選させていただきますので、あらかじめ御承知おきください。

●相模川を歩く会

相模川の源流をめざして、流域の自然や人々の生活文化にふれながら歩きます。今年度は相模湖周辺から上流を歩きます。

期日：毎月1回日曜日に行います。

新規募集：10名

申込み：往復ハガキで

締切：4月6日

ガイダンス 4月17日 10時～12時

●石仏を調べる会

市内に建立されている石仏・石塔を調べて歩きます。

期日：毎月第2・4土曜日 午後2時～4時

募集人数：10名

申込み：往復ハガキで

締切：4月12日

ガイダンス：4月23日(土)午後2時～4時

●古文書講読会

近世(江戸時代)文書の読み方を学びながら、地域の歴史を知ろう。

日時：毎月第1・第3土曜日の14～16時。

場所：博物館講堂

申込み：高校生以上(年令明記)、4月25日までに往復ハガキで。定員30名。

●土曜観察会

日：毎月第1及び第3土曜日

時間：午後2時～5時

テーマ：自然の新聞作り

場所：大磯丘陵、相模川など身近な自然を訪ねて動植物の観察をします。2回野外観察をしてから3回目には博物館で新聞作りと自然の映画やスライドの観賞をします。

申込み：参加希望者は60円切手を同封して3月31日までに申し込んで下さい。日程表をお送りします。

●天体観察会

夏のペルセウス座流星群、秋の火星大接近などの天文現象を観測したり、天体写真の撮影をしながら、宇宙のしくみの一端を調べます。日程等は博物館受付で配付中の案内書をごらんください。

対象：一般。(16歳または高校生以上)20名

申込み：博物館受付で配付している用紙で、4月8日までに。案内書の郵送を希望される方は、60円切手同封の上、天体観察会係あてお申込みください。